



関東学院  
地域連携講座

2015年度 第4回

〈テーマ〉

「教育機関における危機管理のありかた」について

# 子どもたちをリスクから守るために

日時／2015年7月31日(金) 10:00開場

会場／KGU関内メディアセンター 参加費／1,000円

対象／横浜市・川崎市近郊の地域を中心とした小学校、中学校、高等学校の教職員、  
および地域で関心のある保護者・一般の方〈先着80名様〉

子どもたちはいつも大小の危機（リスク）と隣り合わせです。危機といっても、授業や行事の際の怪我や子ども同士のトラブル、登校時の事故や事件、予測できない自然災害、または学校への不審者の侵入など、その内容は多岐に渡ります。

例えば、子どもが遊んでいて大怪我をした時はまず、誰がどのように対応するのでしょうか？当事者の子どもへの対応はもちろんですが、周りで見っていた子どもへのフォローや保護者への説明、怪我の程度や時期によってはクラスや学年の子どもたちにはいつ誰がどのように説明しますか？小さな出来事、些細な変化をしっかりと捉え対応をしていかないと、それがより大きな危機を招くことにつながります。

日常の学校生活の中でどのようなことを意識し子どもを見守ってい

るか、起こりうる危機に対し、学校・教員間、保護者との間でのようなことを確認しておくか、また地域の方々との協力体制をどのように築いておけるか、私たち大人がしっかりとした視点と知識・スキルを身につけておくことで、危機を回避し、また起こりうる危機も最小限に食い止めることが可能となります。

日々起こる様々な出来事その場の対処で終わらせず、また世の中で起こる様々な事件や事故を他人事と過去のものとして終わらせることなく、その教訓をしっかりと未来に生かしていくための手立てを今一度考えられたらと思います。

子どもたちにとって、また子どもを預ける保護者や地域で見守る大人たちにとって、学校が一番安心・安全な場所であるために、私たち大人に今必要なこと、できることを一緒に考えてみませんか？

学校  
法人 関東学院

<http://www.kanto-gakuin.ac.jp/>

主催／学校法人関東学院 後援／横浜市教育委員会・川崎市教育委員会

2015年度 第4回「関東学院 地域連携講座」  
「教育機関における危機管理のありかた」について  
**子どもたちをリスクから守るために**

●プログラム

10:00	開場
10:30	関東学院地域連携講座の趣旨説明と会場使用の諸注意(諸連絡)
10:40～ 12:40	<p><b>子どもたちをリスクから守るために ～リスク&amp;クライシスの整理とその対応～</b></p> <p>学校安全を推進し学校危機を未然に防ぐ一次予防、危機時の介入などの二次予防、児童生徒等の回復にむけた三次予防について解説していただいた後、</p> <p>①「リスクに気づく」ワークシートの記入とシェアリングを行い未然に防ぐための具体的な視点とその方法について考える機会を持ちます。</p> <p>②危機発生時の事例をもとにしたグループワークを行います。</p> <p>このように、講座で知識を深めることに加え、より実践的に対応するための方法についても学び、子どもを支援する全ての大人たちがまさに「学校危機対応の実践」を考える内容となっています。</p>



●講師紹介(プロフィール)

**瀧野 揚三 先生**

大阪教育大学教授・学校危機メンタルサポートセンター専任教員

大阪教育大学附属池田小学校事件を受け、学校の危機管理対策・生徒や保護者、教職員の心理的ケアなどについて中心的な立場で研究や教育活動および実践活動を続けられています。現在も学校危機に対する予防や介入についての研究、教職員・学校カウンセラーなどを対象とした研修など多岐に渡りご活躍されています。

〈お申し込み〉

下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。  
後日はがきにて参加証と参加費お支払い方法のご案内をお送りいたします。

お名前(ふりがな)
ご勤務先
ご連絡先(勤務先・自宅)
〒
電話番号

※この個人情報は、研修会に関連して連絡用に使用するものであり、その他に使用することはありません。

**FAX 045-231-6628**

●お問い合わせ

関東学院中学校高等学校  
 カウンセリングセンター  
 (担当/松本浩二)  
 E-mail/matsumoto.k@kantogakuin.ed.jp

●会場

KGU 関内メディアセンター  
 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町2-23  
 横浜メディア・ビジネスセンタービル8F  
 TEL.045-650-1131

